

■2024年度GPIFサマープログラム For Students 受入部室

受入部室 (3部室まで併願可)	受入期間 (①②の合計2ターム)	定員 (各ターム)	実習内容	受入条件等
投資運用部	以下の5日間 ①9月2日(月)～9月6日(金) ②9月9日(月)～9月13日(金)	3名	運用データの定量分析に関する補助業務、投資商品(株式・債券)の選定・管理・評価に関する補助業務等 【業務例】 ・マーケットデータの更新関連業務 ・担当者ベースで使用中のプログラム(主にPythonなど)をGPIF内部で広く利用可能にするため、その解説文を作成するなどのプロセス化・マニュアル化に関する補助業務 ・データクレンジング、データベース化、プログラム言語によるプロセス化に係る提案補助業務 ・国内外の債券・株式市場・指数分析に関する業務 ・ポートフォリオ分析・運用に関する業務 ・有望ファンド調査(定量・定性分析)に関する補助業務 ・既存ファンドのモニタリングに関する補助業務 ・運用機関ポートフォリオマネージャーやプロダクトスペシャリストとの面談に関する補助業務 等	数理系もしくは経済系の大学・大学院に在籍中の学生 (データサイエンスの知識のある方)
ESG・ステュワードシップ推進部	以下の3日間 ①なし ②9月9日(月)～9月11日(水)	1名	ESG/ステュワードシップ活動に関する補助業務 【業務例】 ・国内株式及び外国株式の運用委託先等の議決権行使基準の調査・データ整理業務 ・ステュワードシップ評価ミーティング等の各種ミーティングの補助業務 ・ESG・ステュワードシップ関連データの整備・分析に関する補助業務	TOEIC860点以上もしくは海外在住3年以上
運用リスク管理部	以下の3日間 ①9月2日(月)～9月4日(水) ②9月9日(月)～9月11日(水)	1名	グローバルに分散投資されたポートフォリオのリスク・リターン分析、データ管理やモニタリング高度化に関する業務 【業務例】 ・運用パフォーマンス評価及び要因分析に係る業務 ・リスクモデルを用いたエクスポージャー分析、リスク分析に係る業務 ・プログラミング言語(SQL,Python等)を用いたデータ管理、モニタリング高度化に係る業務 ・市場調査等、投資環境の調査・分析に係る業務	数理系もしくは経済系の大学・大学院に在籍中の学生 (データサイエンスの知識のある方)
オルタナティブ投資部	以下の5日間 ①9月2日(月)～9月6日(金) ②9月9日(月)～9月13日(金)	2名	○オルタナティブ投資にかかる以下のフロント業務及びミドル業務にかかる説明(レクチャー)および演習(ケーススタディー)の実施 【フロント業務】 ・国内外のインフラファンド・PEファンド・不動産ファンドの外部委託運用(運用受託機関の選定、投資実行後のモニタリング)業務 ・国内外のインフラ・PE・不動産のLPS投資(投資先ファンドの選定、投資実行後のモニタリング)業務 【ミドル業務】 ・投資にかかる契約書類に関する法務対応業務 ・海外投資地域ならび本邦における税務対応業務 ・投資にかかるオペレーション対応業務 ・投資実行後のモニタリング・パフォーマンス測定・定量/定性リスク管理業務	数理系もしくは経済系の大学・大学院に在籍中の学生 (データサイエンスの知識のある方)
調査数理部	以下の5日間 ①9月2日(月)～9月6日(金) ②なし	3～4名	基本ポートフォリオの検証・策定に関する補助業務、法人における調査研究に関する補助業務等 【業務例】 ・基本ポートフォリオの検証に係る補助業務 ・マクロ経済分析、時系列分析に係る補助業務 ・運用の多様化・高度化に関する調査分析に係る補助業務 ・年金制度・財政に関する調査分析に係る補助業務 ・法人内金融リテラシー向上のための研修に関する補助業務	下記の条件をすべて満たす方 ・理工系の大学・大学院に在籍中の学生 ・大学教養程度の数理科学の素養を有する方 ・PCの基本操作が可能な方 ・運用の基礎理論、マクロ経済に関心を有する方